

第2次健康はんだ21計画中間評価及び計画見直し

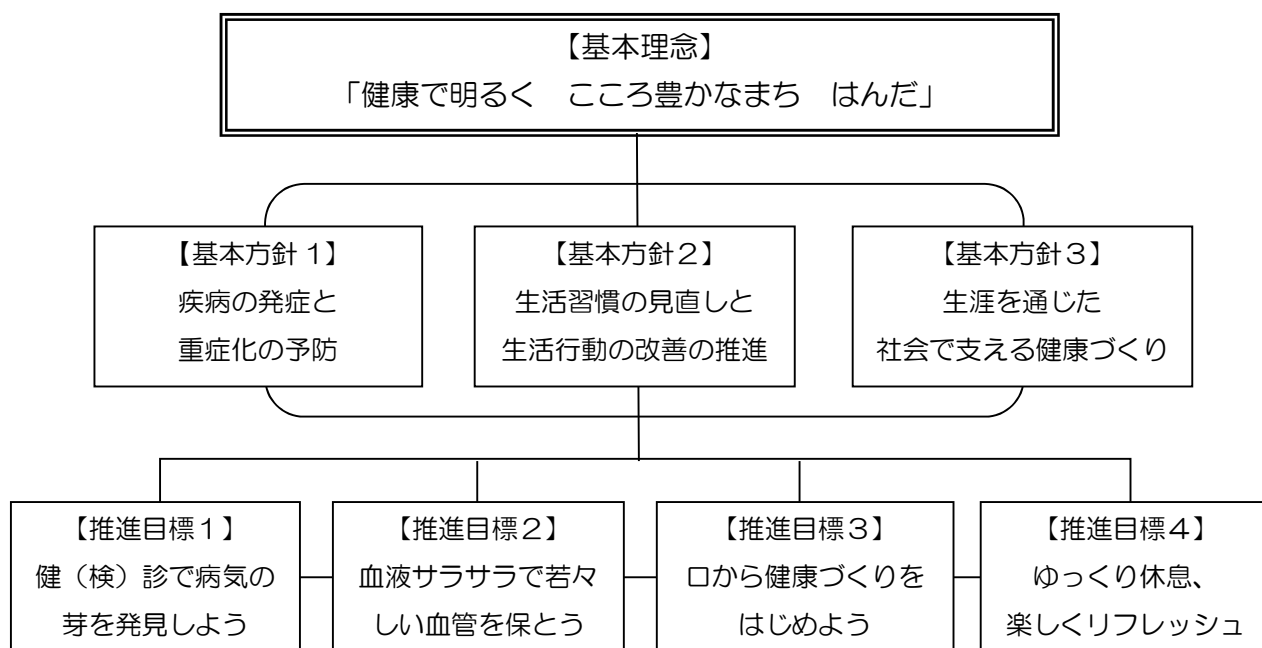
【概要版】



平成26年度（2014年）から平成35年度（2023年）までの10年間を計画期間とする第2次健康はんだ21計画の中間年度にあたり、計画全体の進捗状況の評価を実施しました。

中間評価をふまえ、すでに目標を達成した指標や見直しが必要となった指標について検討を行い、計画の修正を行います。計画期間の後半に向けて、今後の健康づくりの推進体制の充実強化を図っていきます。

【計画の体系図】



【目標指標の判定基準】

区分	判定基準
A	目標を達成（達成率 100%以上）
B	策定時より改善（達成率 10%以上 100%未満）
C	変化なし（達成率 -10%以上 10%未満）
D	策定時より悪化（達成率 -10%未満）
E	判定ができない

※達成率（%）＝現状値－策定時の値／目標値－策定時の値×100

【目標指標・目標値の見直しの見方】

- ：廃止する指標
- ☆：新たに追加する指標
- ◎：内容を変更する指標
- ◇：目標値を変更する指標
(矢印にて変更を記載)
- なし：継続する指標

【中間評価における各分野の目標達成状況と、見直し後の目標指標・目標値】

推進目標1 健（検）診で病気の芽を発見しよう

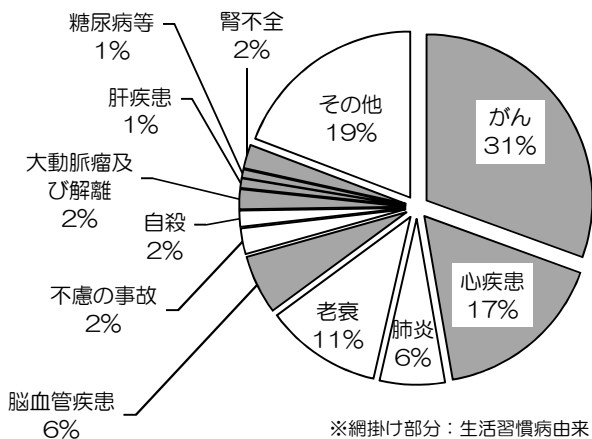
目標指標		判定
各種がん検診の 受診率の向上	◇胃がん検診	B
	◇子宮頸がん検診	A
	◇乳がん検診	B
	肺がん検診	D
	大腸がん検診	B

見直し後

目標指標		目標値	現状値
各種がん 検診の 受診率向上	胃がん検診	10%→12%	9%
	子宮頸がん検診	20%→25%	21.8%
	乳がん検診	20%→22%	17.7%
	肺がん検診	20%	11.7%
	大腸がん検診	45%	34.2%
国民健康保険特定健診の受診 率向上	60%以上 →62%	55.8%	
☆定期的な健診を受けている 人の増加	95%	86.6%	

半田市主要死因別死亡割合

(H28愛知衛生年報)



がんの死亡順位と国との比較

(H24～28年市町村別標準化死亡比 全国平均＝1)

(男性)

1位	肺がん	1.15倍
2位	胃がん	1.11倍
3位	大腸がん	0.88倍

(女性)

1位	肺がん	1.18倍
2位	大腸がん	1.05倍
3位	胃がん	1.10倍
	乳がん	1.26倍
6位	子宮がん	1.34倍

今後の取り組み

- ・死因の約60%は生活習慣病であるため、定期健診を促し、健康状態を把握することや早期治療・重症化予防の重要性の普及に取り組みます。
- ・がんは死因の第1位であることや、国との比較において、特に乳がん・子宮がんで亡くなる女性が多いため、がん検診受診率の向上に努めます。

推進目標2 血液サラサラで若々しい血管を保とう

目標指標		判定
心疾患の人口 10 万対死亡率の減少	男性	D
	女性	D
●脳血管疾患の人口 10 万対死亡率の減少	男性	A
	女性	A
●腎不全の人口 10 万対死亡率の減少	男性	A
	女性	A
◎◇国保特定健診の受診率の向上		B
◎◇国保特定保健指導の受診率（指導終了率）の向上		B
●妊婦の喫煙率の減少		A

見直し後

目標指標		目標値	現状値
心疾患の人口 10 万対死亡率の減少	男性	120	143.2
	女性	145	164.5
☆高血圧症保有者率の減少		17%	20.4%
☆メタボリックシンドローム該当者の減少		20%	24.3%
国民健康保険特定保健指導の指導終了率の向上		30%以上 →45%	28.5%
☆子育て中（3 歳児）の家庭における喫煙率の減少	父親	25%	38%
	母親	3.5%	8.3%
☆健康づくりに取り組んでいる人の増加		90%	72.9%

今後の取り組み

- ・メタボリックシンドローム該当者が県内ワースト 1 位であるため、メタボを予防するための取り組みを推進します。
- ・あらゆる世代に対し、禁煙・受動喫煙防止の推進に取り組みます。特に子育て中の家庭における喫煙率が高いため、子育て世代への取り組みについて充実します。

推進目標3 口から健康づくりをはじめよう

目標指標		判定
妊婦歯科健診の受診率の向上		B
1 歳 6 か月児の甘いおやつと飲み物習慣の減少	甘いおやつ	B
	甘い飲み物	B
むし歯のない子どもの増加	3 歳	B
	◇5 歳児	A
	◇12 歳児	A
●1 人あたりの平均むし歯本数の減少	5 歳児	A
	12 歳児	B
◇歯周疾患（歯周病）検診受診率の増加		B
平均現在歯数の増加	40 歳	C
	50 歳	B
	60 歳	B
	70 歳	B
●7022 達成者の増加		D
◎かかりつけ歯科医のない人の減少		D

見直し後

目標指標		目標値	現状値
妊婦歯科健診の受診率の向上		50%	41.3%
1 歳 6 か月児の甘いおやつと飲み物習慣の減少	甘いおやつ	30%	40.4%
	甘い飲み物	30%	41.3%
むし歯のない子どもの増加	3 歳	90%	88.8%
	5 歳	65%以上→70%	67.4%
	12 歳児	74%以上→80%	77%
歯周病検診受診率の増加		15%→20%	14.7%
平均現在歯数の増加	40 歳	28.3 本	28.1 本
	50 歳	28.1 本	27.9 本
	60 歳	27.1 本	26.4 本
	70 歳	25.7 本	23 本
かかりつけ歯科医のある人の増加		85%	71.6%

今後の取り組み

- ・むし歯・喪失歯を減らすため、かかりつけ歯科医がある人を増やす取り組みを推進します。

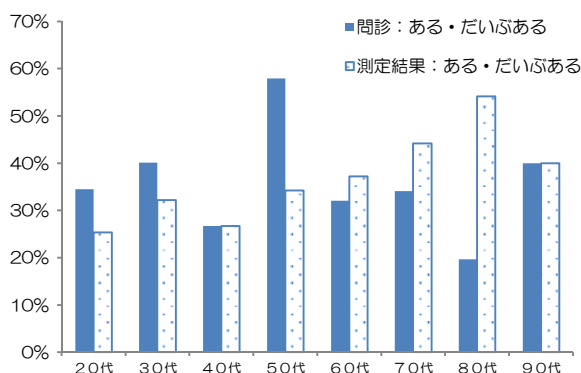
推進目標4 ゆっくり休息、楽しくリフレッシュ

目標指標		判定
◎睡眠による休養が十分でない人の割合の減少	全体	B
	40歳代	B
ストレスチェック時にストレスが「ある」「だいぶある」と回答した人の割合の減少		D
◇唾液でのストレスチェックの結果が「ある」「だいぶある」人の割合の減少		A

見直し後

目標指標		目標値	現状値
睡眠による休養が十分な人の割合の増加	特定健診受診者全体	75%	71.9%
	40歳代	70%	63.6%
ストレスチェック時にストレスが「ある」「だいぶある」と回答した人の割合の減少		20%	35.2%
唾液でのストレスチェックの結果が「ある」「だいぶある」人の割合の減少		45%以下 →35%	41.5%
☆午後10時以降に就寝する子ども(3歳児)の割合の減少		15%	24.7%
☆自分のストレス対処法をもっているかの調査の実施		実施有	—

年齢別ストレスチェック測定結果



(H28,29保健センター調べ)

今後の取り組み

- ・若い世代においてストレスチェック測定の結果と比べ、問診でストレスを感じている人の割合が多いため、自分らしいストレスへの対処法をもつことの普及啓発に取り組みます。

発行：平成31(2019)年3月 半田市

【お問い合わせ】半田市保健センター

〒475-0817 半田市東洋町2-29-6

電話：(0569)84-0646 FAX：(0569)24-3308

E-mail：hoken-c@city.handa.lg.jp

「第2次健康はんだ21計画中間評価及び計画見直し」

は半田市ホームページにて公開中

